

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	●研究の名称 皮膚疾患におけるタピナロフクリームの使用実態調査
	●研究の対象 2024 年 10 月 29 日から 2025 年 11 月 6 日までに、通常診療によりタピナロフクリーム外用剤を処方された患者
	●研究の目的 アトピー性皮膚炎や乾癬など皮膚疾患の治療にはこれまでステロイド外用薬を中心に用いられてきましたが、最近新しい外用薬であるタピナロフクリームの有効性や安全性について注目されています。 この研究では、通常診療の中でタピナロフクリームを使用された患者さんのカルテ情報をもとに、その使用状況や臨床経過を後ろ向きに解析し、治療効果や副作用の傾向を明らかにすることを目的としています。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から（西暦）2028 年 3 月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
《利用し、又は提供する試料・情報の項目》	●研究に使用する試料・情報 情報：処方歴、皮膚症状の変化、副作用等の発生状況、カルテ番号 等

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

《利用する者の範囲》	●機関名および責任者名 浜松医科大学 本田哲也
《外国にある者に対する試料・情報の提供》	この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しないため、該当しません。
《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》	国立大学法人浜松医科大学
《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》	本研究では、診療記録等の情報を、個人が特定できない形式に加工したうえで解析を行います。 加工後は、研究対象者を識別することができないため、研究参加を拒否または撤回された場合でも、既に収集・加工済みのデータについては削除や解析の中止を行うことができません。 研究に関するご質問や、研究への利用を希望されない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究責任者より説明し、適切に対応いたします。 連絡方法については、以下の《問い合わせ先》をご確認ください。
《資料の入手または閲覧》	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
《情報の開示》	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	は、原則的に結果を開示いたしません。
《問い合わせ先》	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 皮膚科学講座 担当者： 佐野 友佑 TEL： 053-435-2303 E-mail： ysano@hama-med.ac.jp